
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2015年第26週
(6月22日～6月28日)

* 2015年7月1日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成27(2015)年7月2日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：www@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2015年26週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		23週	24週	25週	26週	年累計	26週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	101	77	79	61	1,808	406	11,590
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 ^{*1}							
	中東呼吸器症候群 ^{*2}							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
	鳥インフルエンザ(H7N9) ^{*3}							
三類	コレラ							3
	細菌性赤痢	4	3	1	1	30	3	69
	腸管出血性大腸菌感染症	5	11	16	15	76	106	866
	腸チフス					7		20
	パラチフス			1		5		22
四類	E型肝炎	2		1		16	1	94
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	3	2	2		27	6	143
	エキノコックス症					1		8
	黄熱							
	オウム病							4
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							1
	サル痘							
	重症熱性血小板減少症候群 ^{*4}						4	28
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱			1		5	1	10
	つつが虫病				1	2	1	67
デング熱	2	1	2	1	32	1	112	
東部ウマ脳炎								
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)								

*1 病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。2014年7月26日より指定感染症に定められた後、2015年1月21日より二類感染症に変更された。

*3 2013年より指定感染症に定められた後、2015年1月21日より二類感染症に変更された。

*4 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		23週	24週	25週	26週	年累計	26週	年累計
四 類	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱						3	60
	日本脳炎							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症					1		3
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							
	マラリア	2		1		7	1	16
	野兔病							1
	ライム病							3
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽							
	レジオネラ症	1	4	2	2	46	37	594
レプトスピラ症					5		6	
ロッキー山紅斑熱								
							2015/7/1集計	

(全数把握対象疾患のコメント・一類～四類)

〈二類感染症〉

結核 61件 肺結核 38件、その他の結核 9件、肺結核及びその他の結核 2件、無症状病原体保有者 12件、年齢は10歳未満 1件、10代 2件、20代 12件、30代 6件、40代 7件、50代 5件、60代 5件、70代 9件、80代 11件、90歳以上 3件、推定感染地は国内 57件、カメルーン 1件、中国 1件、国内又は国外(渡航先不明) 2件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 1件 患者、菌種はソルネ、年齢は40代、推定感染地はインドネシア、推定感染経路は経口感染であった。
腸管出血性大腸菌感染症 15件 患者 11件、無症状病原体保有者 4件、血清型・毒素型はO26 VT1 4件、O111 VT1・VT2 1件、O121 VT2 1件、O157 VT1・VT2 5件、O157 VT2 3件、血清型不明VT2 1件、年齢は10歳未満 2件(うち5歳未満 1件)、10代 4件、20代 3件、30代 1件、40代 2件、50代 1件、70代 2件、推定感染地は国内 15件、推定感染経路は経口感染 7件、接触感染 1件、不明 7件であった。

〈四類感染症〉

つつが虫病 1件 患者、年齢は30代、推定感染地は国内であった。
デング熱 1件 患者、病型はデング熱、血清型は不明、年齢は40代、推定感染地はマレーシア又はシンガポールであった。
レジオネラ症 2件 病型は肺炎型 2件、年齢は30代 1件、70代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は水系感染 1件、不明 1件であった。

全数把握対象疾患 報告数（五類） 2015年26週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		23週	24週	25週	26週	年累計	26週	年累計
五 類 (全 数 届 出)	アメーバ赤痢	6	6	5	6	97	15	526
	ウイルス性肝炎（A型・E型を除く）	3	2	2	1	29	2	119
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 ^{*2}	2	3	4	4	76	14	620
	急性脳炎 ^{*1}				1	27	5	264
	クリプトスポリジウム症		1			3		8
	クロイツフェルト・ヤコブ病				1	11	3	86
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1	2	36	7	237
	後天性免疫不全症候群	10	6	10	12	209	20	679
	ジアルジア症		1			9		36
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	1			13	1	124
	侵襲性髄膜炎菌感染症					6		18
	侵襲性肺炎球菌感染症	6	5	7	5	190	17	1,361
	水痘(入院例に限る) ^{*2}	3	2	2	2	25	5	147
	先天性風しん症候群							
	梅毒	20	24	25	29	459	47	1,073
	播種性クリプトコックス症 ^{*2}	1	2			6	2	60
	破傷風					1	1	48
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					1		26
風しん		1	1	2	19	2	96	
麻しん	1		1		9		24	
薬剤耐性アシネトバクター感染症 ^{*2}					4		15	

2015/7/1集計

*1 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、バネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

*2 2014年9月19日より新たに追加指定された。

（全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 6件 病型は腸管 5件、腸管及び腸管外 1件、年齢は30代 2件、40代 3件、60代 1件、推定感染地は国内 6件、推定感染経路は性的接触 2件(同性間 1件、異性間 1件)、経口感染 1件、不明 3件であった。

ウイルス性肝炎 1件 C型、年齢は40代、推定感染地は国内、推定感染経路は異性間性的接触であった。

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 4件 患者 4件、病原菌は、エンテロバクター・クロアカ 1件、クレブシエラ・ニューモニエ 1件、大腸菌 2件、年齢は70代 3件、80代 1件、推定感染地は国内 4件、推定感染経路は以前からの保菌 2件、不明 2件、90日以内の海外渡航歴は無し 4件であった。70代の患者 1件は死亡が確認された。

急性脳炎 1件 病原体不明、年齢は60代、推定感染地は国内、推定感染経路は不明であった。

クロイツフェルト・ヤコブ病 1件 古典型CJD、年齢は60代であった。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 2件 血清群はA群 1件、G群 1件、年齢は40代 1件、60代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は創傷感染 1件、不明 1件であった。

後天性免疫不全症候群 12件 AIDS 2件、無症候キャリア 9件、その他 1件、AIDS患者の年齢は30代 1件、40代 1件、無症候キャリア及びその他の年齢は20代 2件、30代 5件、40代 2件、50代 1件、推定感染地は国内 8件、ミャンマー 1件、中国 1件、不明 2件、推定感染経路は性的接触 9件(同性間 3件、異性間 2件、両性間 3件、性別不明 1件)、不明 3件であった。

侵襲性肺炎球菌感染症 5件 血清型は検査未実施 5件、年齢は60代 1件、70代 2件、80代 2件、推定感染地は国内 5件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 1件、不明 4件、肺炎球菌ワクチン接種歴は無し 3件、不明 2件であった。

水痘(入院例) 2件 臨床診断例 2件、年齢は10代 1件、40代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 1件、不明 1件、水痘ワクチン接種歴は無し 1件、不明 1件であった。

梅毒 29件 早期顕症梅毒Ⅰ期 6件、早期顕症梅毒Ⅱ期 13件、無症候梅毒 10件、年齢は10代 1件、20代 12件、30代 7件、40代 6件、50代 1件、60代 2件、推定感染地は国内 28件、不明 1件、推定感染経路は性的接触 28件(同性間 10件、異性間 14件、性別不明 4件)、不明 1件であった。

風しん 2件 検査診断例 1件、臨床診断例 1件、年齢は5歳未満 1件、90歳以上 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 1件、不明 1件、風しん含有ワクチン接種歴は無し 1件、不明 1件であった。

※ 第22週で報告のあった〔五類〕梅毒 1件の追加報告があった。

※ 第23週該当分として〔五類〕梅毒 1件の追加報告があった。

※ 第25週該当分として〔五類〕後天性免疫不全症候群 1件の追加報告があった。

定点把握対象疾患 報告数 2015年26週

上段: 報告数
下段: 定点当たり

定点種別	対象疾患	2015年				報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		23週	24週	25週	26週		
小児科	RSウイルス感染症	9 0.03	17 0.06	14 0.05	9 0.03	261	264
	咽頭結膜熱	229 0.87	200 0.76	192 0.74	188 0.72		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1,043 3.97	1,077 4.10	946 3.62	968 3.71		
	感染性胃腸炎	1,836 6.98	1,957 7.44	1,737 6.66	1,679 6.43		
	水痘	174 0.66	125 0.48	159 0.61	148 0.57		
	手足口病	351 1.33	489 1.86	721 2.76	1,158 4.44		
	伝染性紅斑	240 0.91	330 1.25	331 1.27	398 1.52		
	突発性発しん	191 0.73	210 0.80	201 0.77	228 0.87		
	百日咳	9 0.03	7 0.03	13 0.05	10 0.04		
	ヘルパンギーナ	86 0.33	101 0.38	156 0.60	269 1.03		
	流行性耳下腺炎	87 0.33	80 0.30	78 0.30	81 0.31		
	川崎病 *1	5 0.02	4 0.02	3 0.01	4 0.02		
	不明発しん症 *1	26 0.10	32 0.12	23 0.09	44 0.17		
	インフル エンザ	インフルエンザ *2	34 0.08	8 0.02	21 0.05		
眼科	急性出血性結膜炎	1 0.03		2 0.05		38	39
	流行性角結膜炎	19 0.49	25 0.64	21 0.54	21 0.55		
基幹	細菌性髄膜炎 *3	2 0.08				25	25
	無菌性髄膜炎		2 0.08	1 0.04	2 0.08		
	マイコプラズマ肺炎	6 0.24	5 0.20	7 0.28	2 0.08		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)			1 0.04			
	感染性胃腸炎(ロタウイルス) *4	2 0.08	1 0.04		1 0.04		
	インフルエンザ入院	2 0.08					

2015/7/1集計

*1 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

*2 鳥インフルエンザを除く。

*3 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。

*4 病原体がロタウイルスであるものに限る。

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・ 伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加し、前週から流行警報が継続している。
- ・ 手足口病の定点当たり報告数は増加し、過去5年平均と比較して高い値で推移している。
- ・ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は、過去5年平均と比較して高い値で推移している。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2015年26週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
～5か月	1	1	1	18	1	10	1	2		4	
6～11か月	4	18	2	115	5	90	6	84		33	
1歳	4	45	35	218	9	385	19	105		86	4
2歳		27	51	135	5	246	26	25	1	50	4
3歳		33	100	174	16	148	55	3		35	12
4歳		21	139	178	32	109	78	3		29	18
5歳		14	142	115	23	73	62	3	2	13	12
6歳		8	94	91	23	26	52			8	12
7歳		4	101	93	18	31	25	2		3	7
8歳		4	86	90	5	13	29	1			4
9歳			44	85	5	7	18		2	3	2
10～14歳		8	104	177	3	6	15		4	3	5
15～19歳		2	13	25	1						
20～29歳		3	56	165	2	14	12		1	2	1
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	9	188	968	1,679	148	1,158	398	228	10	269	81
先週比	-5	-4	22	-58	-11	437	67	27	-3	113	3

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジ ア肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	インフル エンザ 入院
～5か月		1									
6～11か月	1	4			1						
1歳	2	16	1								
2歳		7	2		1						
3歳		4									
4歳	1	3									
5歳		4	1		1			1			
6歳			2								
7歳		2	1		1						
8歳		1			1						
9歳											
10～14歳		1					1				
15～19歳					1			1		1	
20～29歳		1	2		1						
30～39歳			2		7		1				
40～49歳					5						
50～59歳											
60～69歳			1		1						
70～79歳			1		1						
80歳以上											
合計	4	44	13		21		2	2		1	
先週比	1	21	-8		-2		1	-5	-1	1	

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数【保健所別】 2015年26週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田				0.33	0.67	0.67	0.67	1.00		0.33	
中央区		0.67	3.33	5.67	0.67	8.33		1.00		0.33	
みなと	0.50	1.00	2.17	3.83		4.33		0.33		0.67	0.50
新宿区		0.50	2.50	2.75	0.25	1.38	0.50	0.63		0.13	
文京	0.25		0.75	1.75	3.00	4.00	1.50	1.00			0.25
台東		1.00	3.50	12.00	0.25	2.25	5.00	1.50	0.25	1.25	0.50
墨田区		1.60	2.80	1.00	0.60	3.60	1.80	0.80		1.00	0.60
江東区	0.11		3.89	10.56	0.44	10.44	0.44	1.33		1.78	0.44
品川区		1.50	2.38	6.00	0.50	4.88	0.38	1.00		1.63	
目黒区		0.60	3.40	5.80		8.20	0.60	1.20		2.00	0.20
大田区		3.00	4.62	9.46	0.62	3.54	0.85	0.69	0.08	1.08	0.08
世田谷		1.06	5.00	4.81	0.81	3.50	1.06	0.56		1.00	0.13
渋谷区		0.50	1.25	4.50		3.00		1.00		0.25	
中野区		0.33	1.00	9.17	0.50	8.50	0.33	0.67		0.17	
杉並		0.55	1.73	6.82	0.91	2.55	1.00	0.73		0.73	
池袋		0.50	1.50	2.50		2.75	1.00	0.25		1.00	
北区		0.14	1.57	6.14	0.57	7.14	0.57	1.29		0.29	0.43
荒川区		0.75	6.75	5.00	0.25	4.50	3.00	1.00	0.50	0.25	1.25
板橋区		0.30	1.40	3.30	0.80	2.70	2.90	0.80		0.50	0.30
練馬区		0.46	3.54	5.38	0.23	5.31	1.92	0.62		1.46	0.69
足立		0.69	3.85	5.23	0.62	4.15	2.46	0.92		0.46	0.54
葛飾区		0.38	2.63	7.38	0.50	1.50	0.38	0.75		1.13	
江戸川	0.09	1.64	3.45	7.09	0.45	6.18	0.64	0.82	0.18	0.73	0.64
八王子市	0.18	0.18	4.82	11.18	0.18	9.55	1.64	1.27	0.27	1.55	0.36
町田市			6.75	11.75	1.13	4.75	2.25	1.13		2.75	0.38
西多摩		0.50	2.38	5.88	0.63	2.38	0.75	0.38	0.13	0.50	1.13
南多摩		0.56	5.22	5.00	0.11	3.22	2.78	0.56		0.78	0.22
多摩立川			4.36	6.57	0.29	2.29	2.57	0.57		0.50	
多摩府中	0.05	0.35	4.05	7.05	0.60	4.25	3.25	1.30		2.45	0.15
多摩小平		1.33	8.27	7.53	1.20	4.47	1.47	1.27		0.87	0.60
島しょ			1.00								
東京都	0.03	0.72	3.71	6.43	0.57	4.44	1.52	0.87	0.04	1.03	0.31

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田			0.25							0.50	
中央区					3.00						
みなと											
新宿区		0.38	0.08		0.50						
文京					1.00						
台東		0.50									
墨田区		0.20	0.50								
江東区		0.11	0.07								
品川区		0.13									
目黒区											
大田区		0.31	0.05		2.00						
世田谷		0.50	0.04								
渋谷区					3.00						
中野区		0.67									
杉並	0.09		0.06		3.00						
池袋					1.00						
北区		0.14									
荒川区		0.50									
板橋区		0.20			0.50						
練馬区		0.08									
足立		0.08			1.00						
葛飾区		0.25									
江戸川	0.18	0.09									
八王子市		0.45									
町田市		0.25									
西多摩								1.00			
南多摩		0.11			1.00						
多摩立川											
多摩府中	0.05		0.10				0.67	0.33			
多摩小平		0.13			0.50						
島しょ											
東京都	0.02	0.17	0.03		0.55		0.08	0.08		0.04	

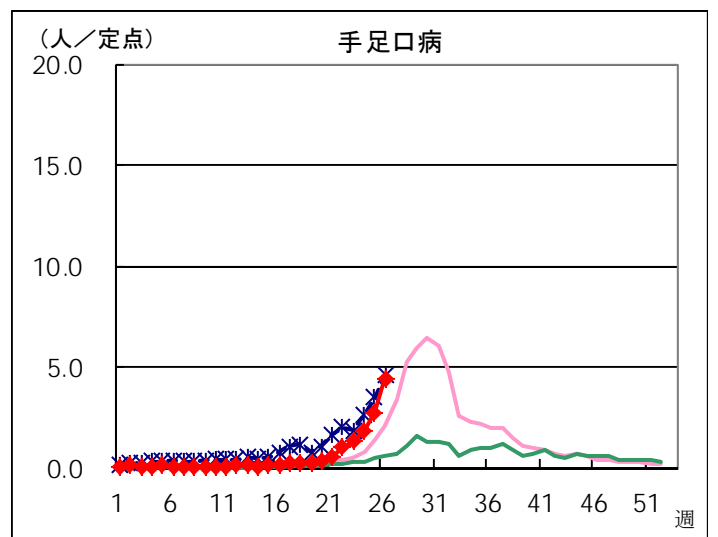
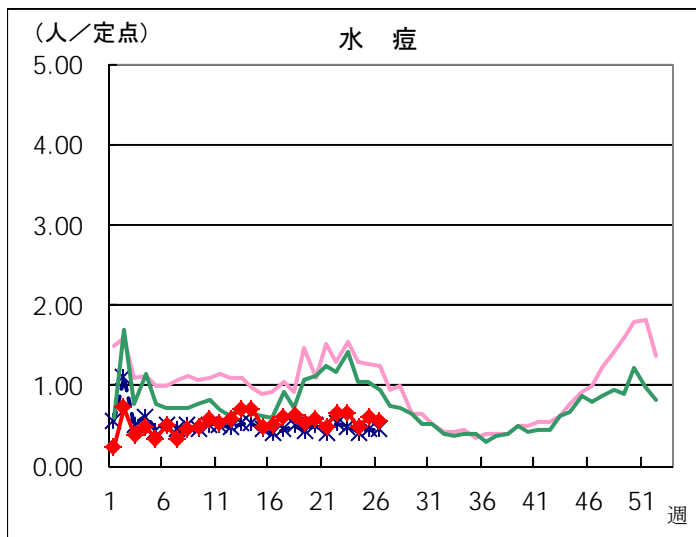
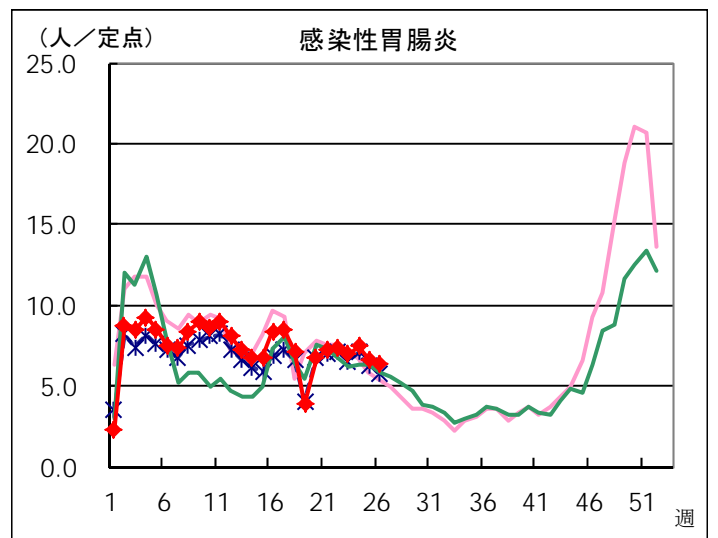
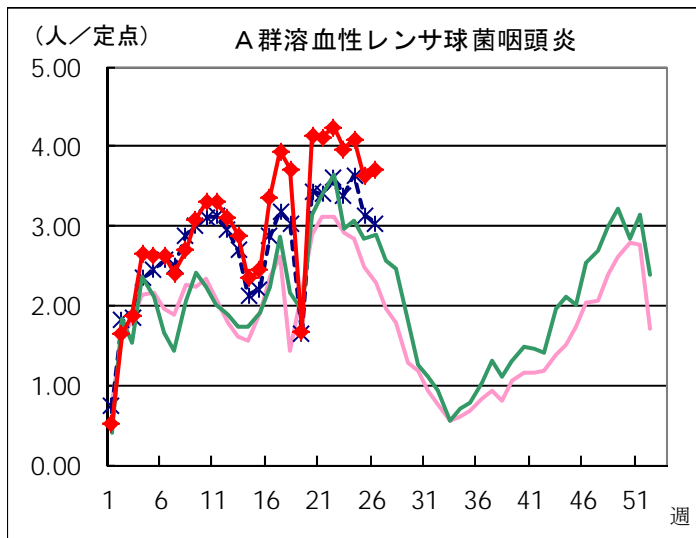
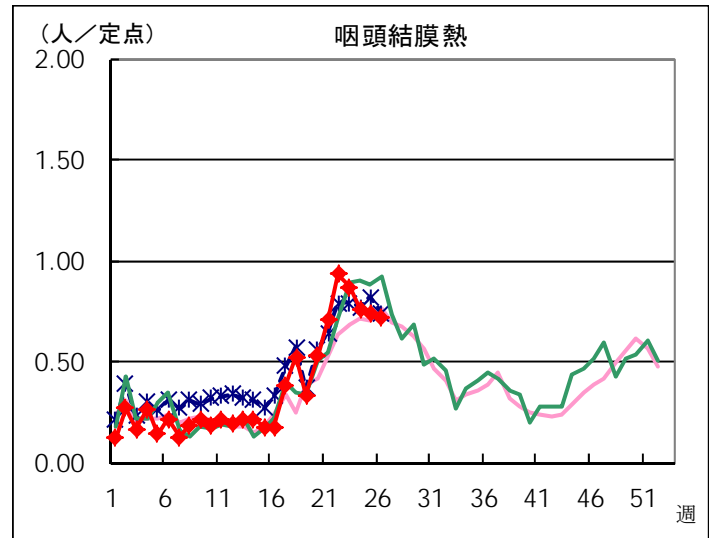
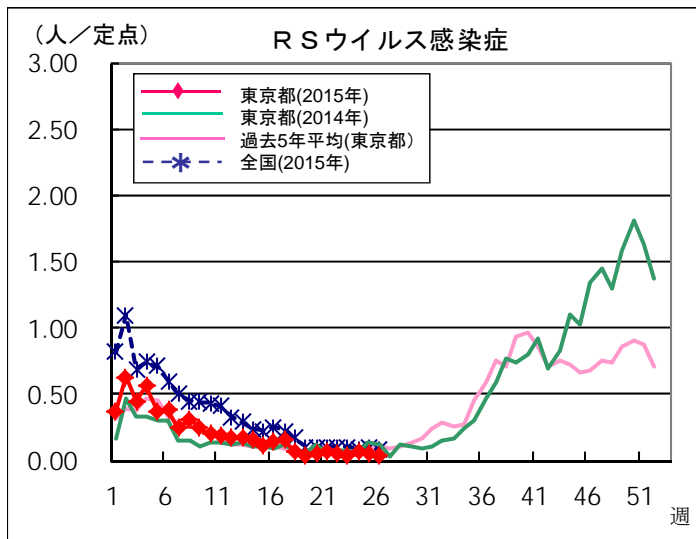
定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2015年26週

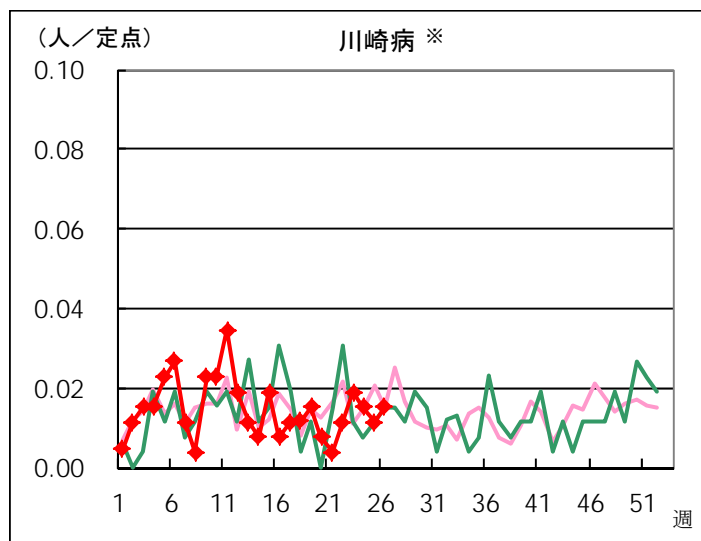
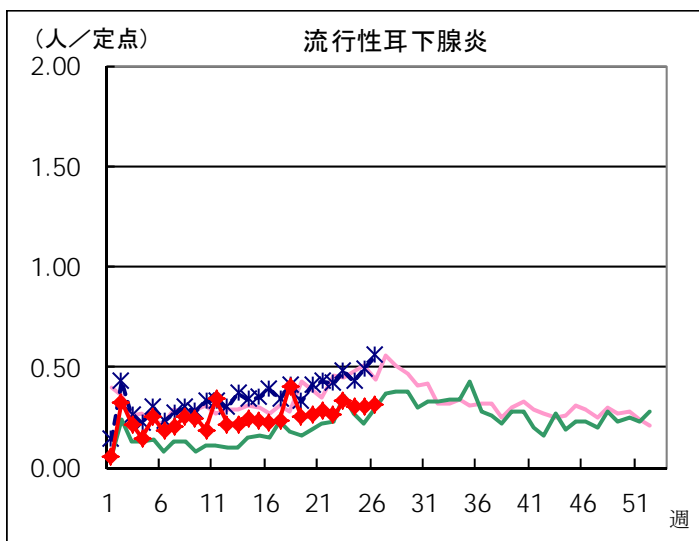
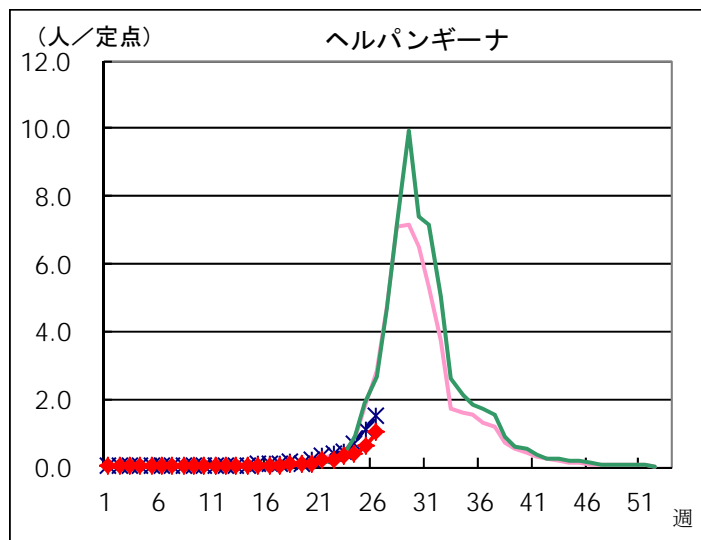
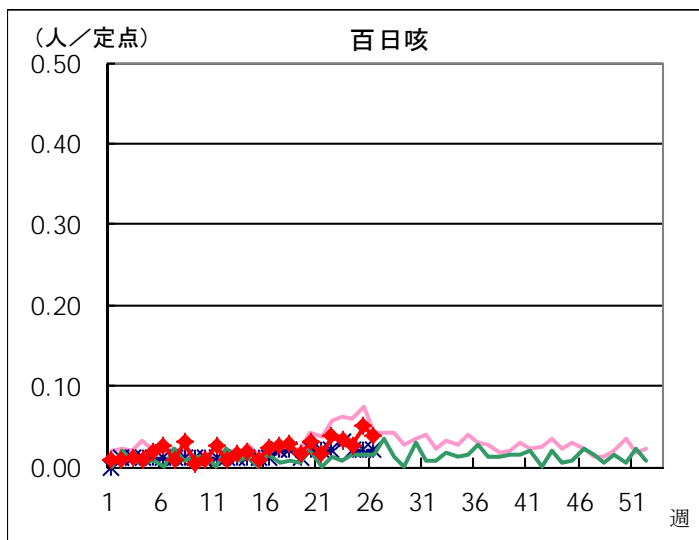
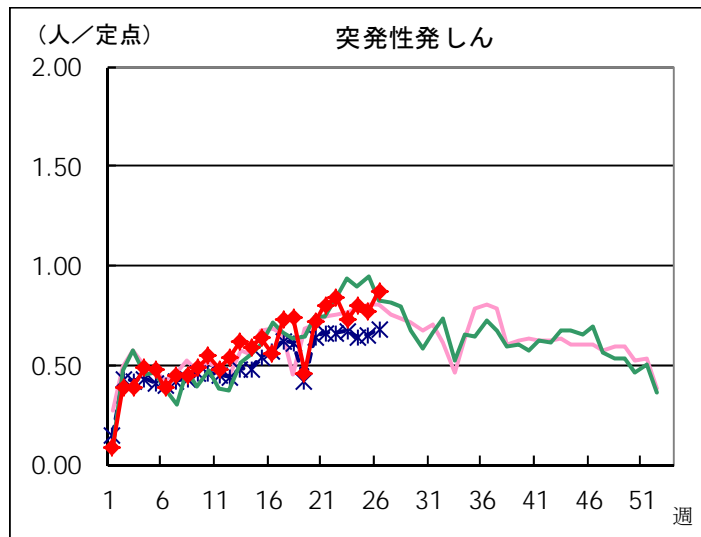
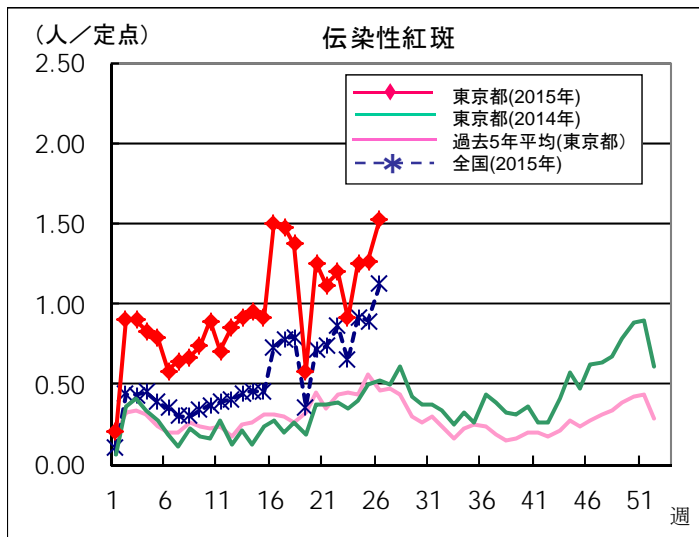
	小児科										
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田				1	2	2	2	3		1	
中央区		2	10	17	2	25		3		1	
みなと	3	6	13	23		26		2		4	3
新宿区		4	20	22	2	11	4	5		1	
文京	1		3	7	12	16	6	4			1
台東		4	14	48	1	9	20	6	1	5	2
墨田区		8	14	5	3	18	9	4		5	3
江東区	1		35	95	4	94	4	12		16	4
品川区		12	19	48	4	39	3	8		13	
目黒区		3	17	29		41	3	6		10	1
大田区		39	60	123	8	46	11	9	1	14	1
世田谷		17	80	77	13	56	17	9		16	2
渋谷区		2	5	18		12		4		1	
中野区		2	6	55	3	51	2	4		1	
杉並		6	19	75	10	28	11	8		8	
池袋		2	6	10		11	4	1		4	
北区		1	11	43	4	50	4	9		2	3
荒川区		3	27	20	1	18	12	4	2	1	5
板橋区		3	14	33	8	27	29	8		5	3
練馬区		6	46	70	3	69	25	8		19	9
足立		9	50	68	8	54	32	12		6	7
葛飾区		3	21	59	4	12	3	6		9	
江戸川	1	18	38	78	5	68	7	9	2	8	7
八王子市	2	2	53	123	2	105	18	14	3	17	4
町田市			54	94	9	38	18	9		22	3
西多摩		4	19	47	5	19	6	3	1	4	9
南多摩		5	47	45	1	29	25	5		7	2
多摩立川			61	92	4	32	36	8		7	
多摩府中	1	7	81	141	12	85	65	26		49	3
多摩小平		20	124	113	18	67	22	19		13	9
島しょ			1								
東京都合計	9	188	968	1,679	148	1,158	398	228	10	269	81

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田			1							1	
中央区					3						
みなと											
新宿区		3	1		1						
文京					1						
台東		2									
墨田区		1	4								
江東区		1	1								
品川区		1									
目黒区											
大田区		4	1		4						
世田谷		8	1								
渋谷区					3						
中野区		4									
杉並	1		1		3						
池袋					1						
北区		1									
荒川区		2									
板橋区		2			1						
練馬区		1									
足立		1			2						
葛飾区		2									
江戸川	2	1									
八王子市		5									
町田市		2									
西多摩								1			
南多摩		1			1						
多摩立川											
多摩府中	1		3				2	1			
多摩小平		2			1						
島しょ											
東京都合計	4	44	13		21		2	2		1	

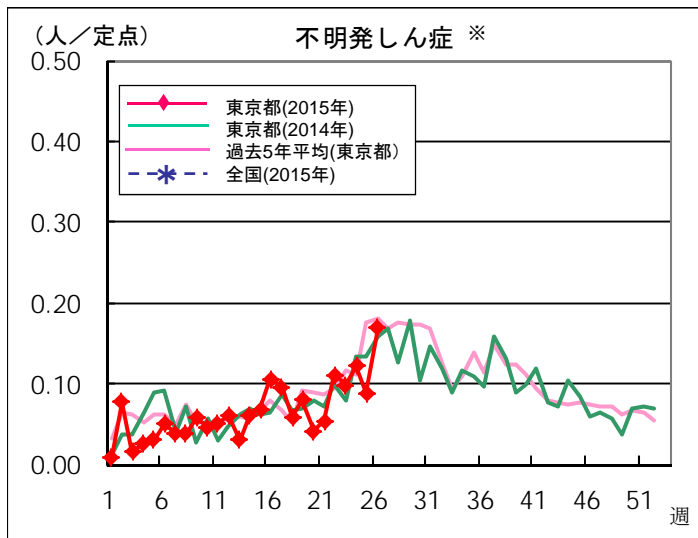
定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数(2015年26週 現在)

◆ 小児科定点



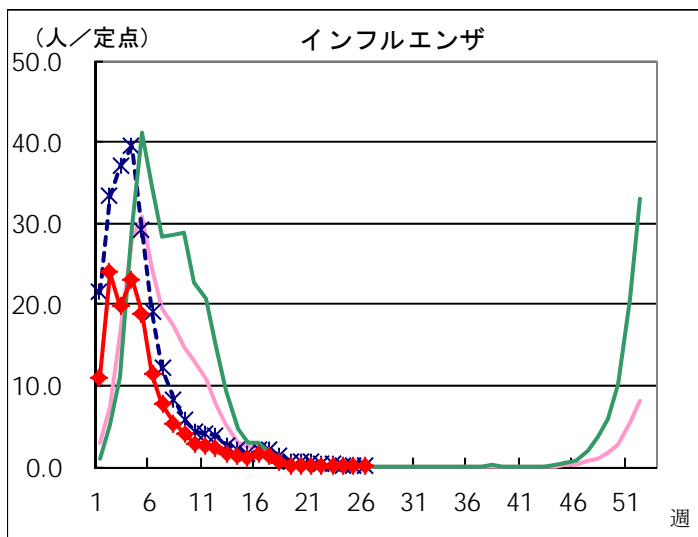


※ 東京都独自対象疾患

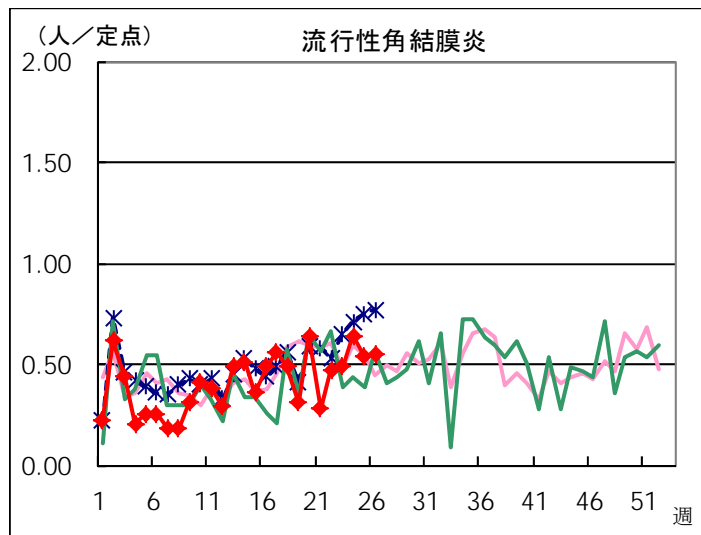
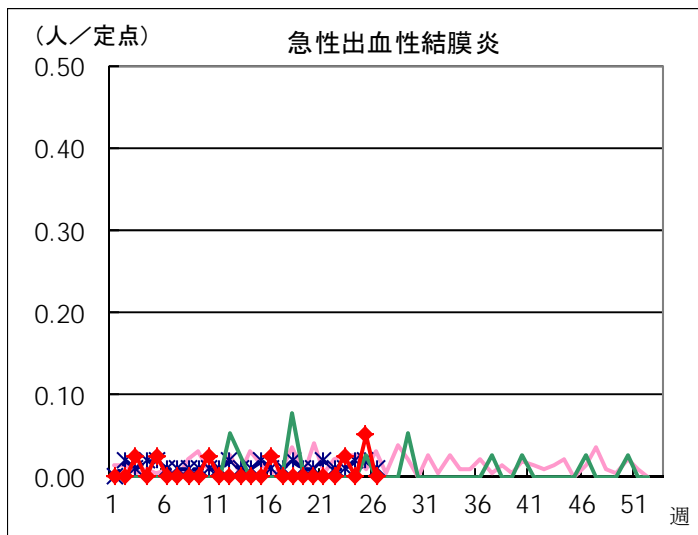


※ 東京都独自対象疾患

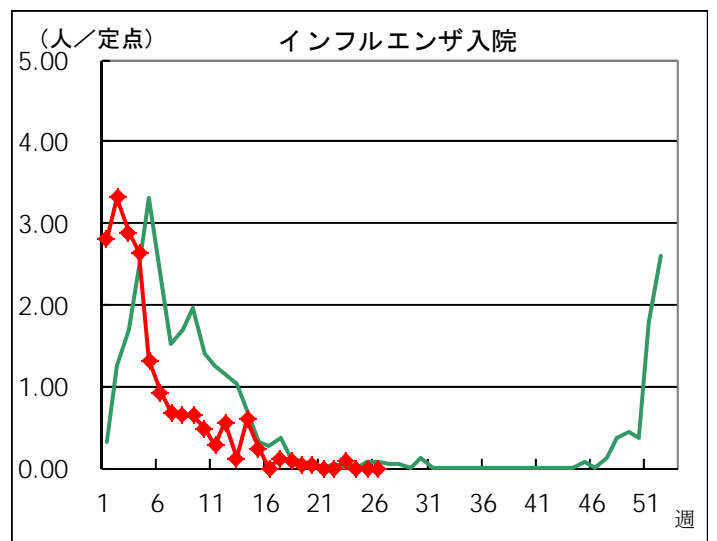
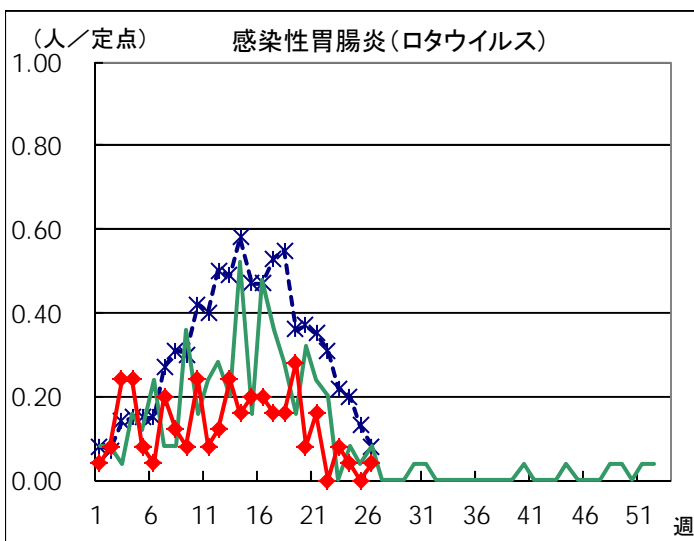
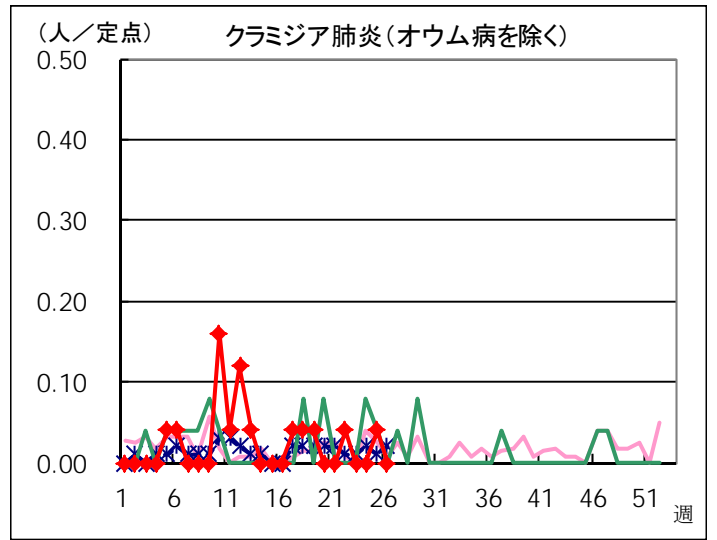
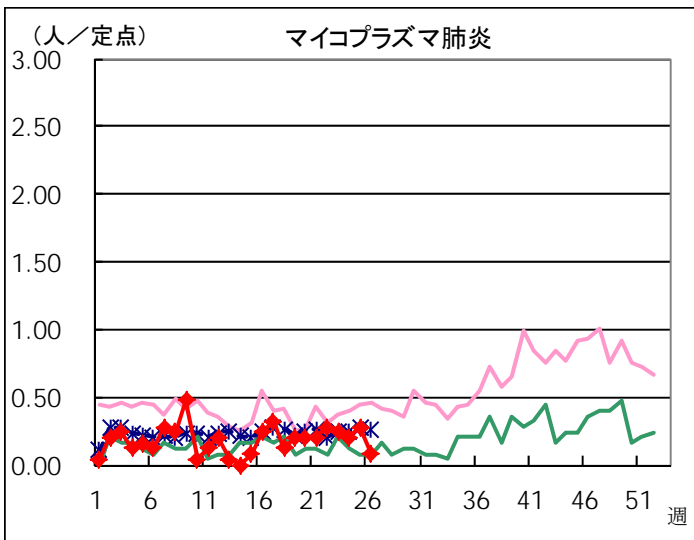
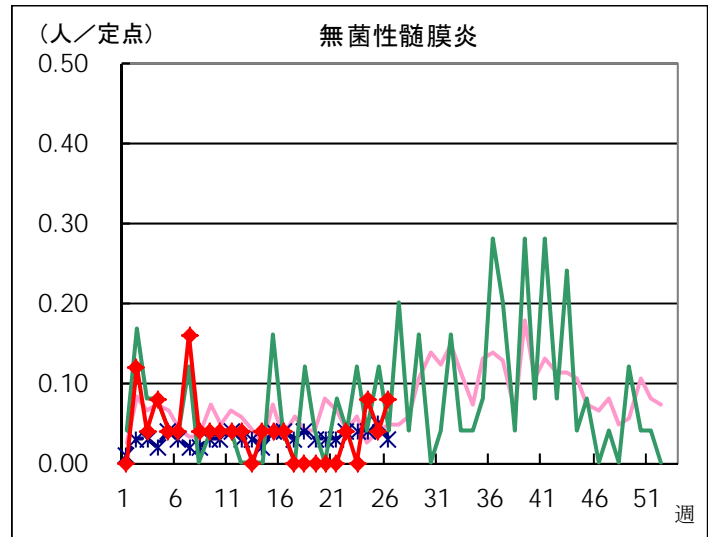
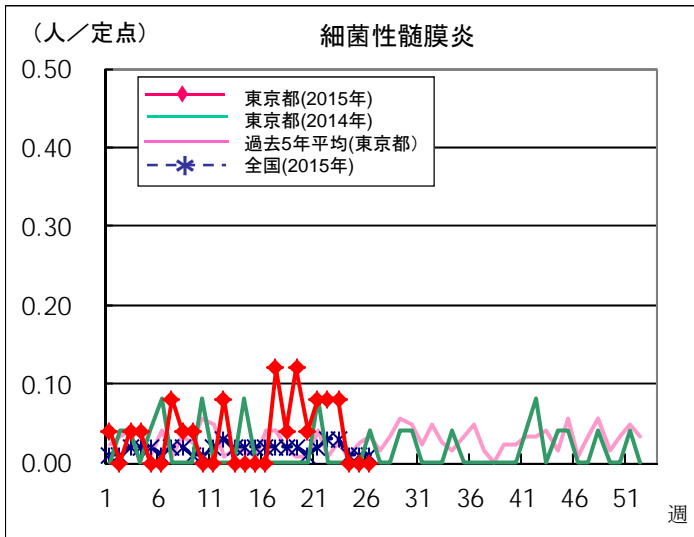
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



定点医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

採取日	臨床診断名	年齢	検査試料	検出病原体
6/4	手足口病	10M	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群6型
6/8	感染性胃腸炎	1	糞便	ノロウイルスG II
6/8	手足口病	1	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群6型
6/8	手足口病	1	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群6型
6/8	手足口病	1	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群6型
6/9	手足口病	1	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群16型
6/5	突発性発しん	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 7型
6/2	無菌性髄膜炎	37	髄液	単純ヘルペスウイルス 2型

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数
24週はインフルエンザウイルスが検出されませんでした。

	AH1pdm09	AH1亜型	AH3亜型	B型
2015年24週				
2014-2015年 シーズン累計*	2		237	70

* 2014-2015年シーズンの開始は第36週(2014年9月1日～)

病原体検出情報 【週別】

検出病原体	2015年							
	17週	18週	19週	20週	21週	22週	23週	24週
アデノウイルス	4	1		11	4	6	3	
ライノウイルス	2		1	3	1	3		
ポリオウイルス								
コクサッキーウイルスA群	1	2			2		3	5
コクサッキーウイルスB群								
エコーウイルス					2			
エンテロウイルス71								
その他のエンテロウイルス						2		
単純ヘルペスウイルス								1
水痘・帯状疱疹ウイルス		1	1	1				
ヒトヘルペスウイルス6型・7型	1	2		1	1	1		1
EBウイルス	3	1		1	1	2		
サイトメガロウイルス				1				
ムンプスウイルス					1			
麻疹ウイルス						1		
風疹ウイルス								
ヒトパルボウイルスB19	1			4	1	3	1	
RSウイルス								
ノロウイルス	1			1		2	2	1
ロタウイルス	2				1	1		
インフルエンザウイルスAH1亜型								
インフルエンザウイルスAH3亜型	1	1				1		
インフルエンザウイルスB型	6	6		1	2	1		
インフルエンザウイルスAH1pdm09								
デングウイルス								
その他のウイルス	2						5	
その他の病原体								

病原体検出情報【臨床診断名別】

2015年17週～2015年24週

	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他
搬入検体数	36	20	16	36	27	30	4	1	20	11	32	11	6			13
アデノウイルス		3	4	5		15	1									1
ライノウイルス	1	4	2						3							
ポリオウイルス																
コクサッキーウイルスA群		1							12							
コクサッキーウイルスB群																
エコーウイルス					2											
エンテロウイルス71																
その他のエンテロウイルス			1						1							
単純ヘルペスウイルス					1											
水痘・带状疱疹しんウイルス													3			
ヒトヘルペスウイルス6型・7型											7					
EBウイルス		2									1	4				1
サイトメガロウイルス												1				
ムンプスウイルス												1				
麻疹ウイルス											1					
風しんウイルス																
ヒトパルボウイルスB19										9	1					
RSウイルス																
ノロウイルス				7												
ロタウイルス				4												
インフルエンザウイルスAH1亜型																
インフルエンザウイルスAH3亜型	3															
インフルエンザウイルスB型	16															
インフルエンザウイルスAH1pdm09																
デングウイルス																
その他のウイルス		1	1	5												
その他の病原体																